

あ お ぞ ら

令和7年11月 1日
八王子市立第三小学校
校長 大宝院 清孝
特別支援教室あおぞら

11月
TEL:625-0141

秋が深まってきました

朝晩の寒暖差が激しくなり、秋の深まりを感じる頃となりました。過日の個人面談にはお忙しいところおいでいただきありがとうございました。11月は展覧会、学芸会、運動会がそれぞれの学校で予定されています。今年度も約半年が過ぎ、子供たちも毎週一緒に活動する友達と仲良くなってきた、お互いに楽しそうに話をする場面が増えてきました。また、グループワークの顔合わせのためにミッケで合同の活動にも取り組みました。今後いろいろな活動を通してお互いに協力しながら成長していけるよう、教職員一同支援していきます。



◇授業の様子

○つくってあそぼうミッケ

高学年・低学年と、普段は別のグループで活動している人たちと合同で「ミッケ」(実物で作る間違い探し)に取り組みました。色画用紙の上に積み木、コップ、ペン、フィギア、リボン、ハンマーなどを置いて写真を撮ります。そこから 5 個取り除き写真と見比べてとり除いたものが何かを当てるゲームです。「画用紙何色がいい?」「積み木ここにおいていい?」「ブロックの下に置いたほうが分かりにくいよ」などなどグループのみんなと話し合っ楽しくできました。高学年の子が低学年の子にやさしく聞く場面が見られ、低学年の子も「自分の意見を言いやすかった」と話していました。

○低学年グループ

「世界に一つだけの模様を作ろう」

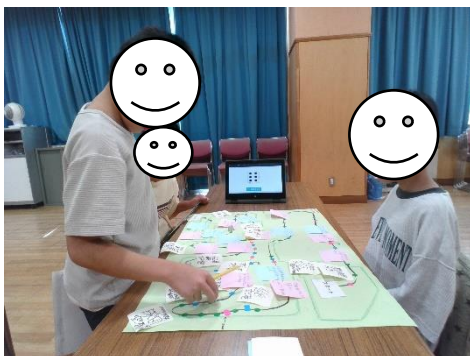
指示に従って作業を進める、分からない時は聞く、道具の使い方を学ぶをめあてにマーブルング染めをしました。赤、青、黄、緑、オレンジ、黒の絵の具から3色選んでたらし模様を作りました。きれいに染め上がった模様にみんなから歓声が上がりました。染め上がったものを半分に折って糊付けし、パンチで穴をあけました。そこに自分で選んだリボンを通し世界に一つだけのしおりが出来上がりました。一人4枚ずつ作ったので「家族にあげよう」と嬉しそうに話していました。



○高学年グループ

「作って遊ぼう、オリジナルすごろく」

オリジナルすごろくということで、チームで話し合っすごろくのテーマやマスを考え、一つの大きなすごろくを完成させる活動を行いました。今回の活動の目標は、相手の意見を否定しないことと、みんなの意見を組み合わせることでした。グラデーションのように、前半と後半で徐々にテーマが移り変わるチームや、全員の意見を融合させたチームなど、全員のアイデアが詰まった、世界に1つだけのオリジナルすごろくとなりました。活動の最後には実際にすごろくで遊び、とても盛り上がりました。



◇2学期末希望者個人面談のお知らせ

今年度 11 月以降入級の方や希望される方を対象に、2 学期末に個人面談を行います。12 月中旬で予定しております。詳細は別紙にてお知らせいたします。